

- にぎわい創出部会
- 文化財保存・活用部会
- 情報発信・施策調整部会

資料2

No.	施策・事業名	期 間			実 施 の 主 体				概要	取組状況	進捗	各部会の取り組みと成果	
		短期	中期	長期	市民、 市民活動団体	民間	大学等	行政				部会でのこれまでの協議事項および要望	対応状況および成果
4	現代源平屋島合戦 絵巻の開催								源平合戦の古戦場としての知名度を全国に発信し、観光屋島の復活を図るため、市民参加のパレードや著名な演奏家による音楽イベント・現代版の合戦競技などを展開するもの。	平成24年11月、25年10月開催	実施済	・源平合戦の古戦場としての知名度を全国に発信し、観光屋島の復活を図る	→瀬戸内国際芸術祭2013の公式イベントと位置づけ、屋島東町立石港埋立地で開催 ○開催日：平成25年10月14日 ○参加者：2,500人 ○観 客：2,500人 →平成27年度以降は開催しない。
5	瀬戸内国際芸術祭との連携（高松港周辺における屋島での展開事業）								瀬戸内国際芸術祭の開催期間中、屋島の魅力向上を図るため、屋島山上での作品展開について同実行委員会と連携して実施するもの。（瀬戸内国際芸術祭2016における作品展開について検討中）	平成25年度実施済（旧屋島ケーブル山上駅舎）	実施済	・作品展開に当たって、実行委員会・関係団体等との協議・調整	→瀬戸内国際芸術祭2013で、屋島山上に作品（レアンドロ・エルリッヒ『美しく捨てられて』）が展示された。芸術祭の各会期の谷間期間においても、管理・案内等の業務を実施。 →実行委員会による作品制作に当たっての協議（作品展開における環境整備）
9	遠足バス通行料の助成								屋島の魅力を幼少期に体験することにより、郷土愛と屋島への愛着を醸成するため、市内の小学校、幼稚園・保育所および子ども会、PTAが小学生以下の児童を対象とした遠足・レクリエーションの目的でドライブウェイを利用して屋島山上に登る場合にその通行料を補助するもの。	（「子供向けパンフレット作成」に変更）	（見直し後） 実施済	・遠足バス通行料助成に代わる事業として、子どもたちが学び、体験できる手法を検討	→子ども用パンフレット「屋島たんけん隊」を作成（各年20,000部）
11	自然・歴史ガイドの育成								屋島来訪者からの随時の要請に対応するとともに、自然や歴史・文化など屋島の魅力を内外に情報発信するため、既存の観光ボランティアガイドの充実確保とともに「語り部」となる人材を養成するもの。	ボランティアガイドの募集、研修会の開催等	実施中	・ボランティアガイド充実のための募集、研修会の開催	→ボランティアガイドの募集告知 →関連機関・団体との交流 H27.11.27 四国語り部交流会（高松市開催） →研修会の開催 H25.12.15、H26.5.7、H26.12.13
15	観光ルートの開発・商品化・宣伝								屋島への観光客の増加を図るため、行政と事業者が連携し、屋島と市内の他の観光地とをネットワークで結ぶ新たな観光ルートを開発・商品化し、情報発信するもの。	関係機関・団体との協議、源平屋島地域運営協議会での検討	実施中	☐ にぎわい創出部会 重点取組事業 ・民間のノウハウを活かした観光モデルルートの開発 ・商品化誘因方策の検討 ・観光ルートの商品化支援	→源平屋島地域運営協議会での検討 →香川大学と「自治体連携による瀬戸内地域の活性化と地（知）の拠点整備事業」を実施

- にぎわい創出部会
- 文化財保存・活用部会
- 情報発信・施策調整部会

No.	施策・事業名	期 間			実 施 の 主 体				概要	取組状況	進捗	各部会の取り組みと成果	
		短期	中期	長期	市民、 市民活動団体	民間	大学等	行政				部会でのこれまでの協議事項および要望	対応状況および成果
16	屋島のパンフレット・マップ等の作成	●	●	→				◎	観光情報の、より効果的な発信とPRの充実のため、屋島をテーマとした宣伝用ポスター・パンフレットを始め、年間行事カレンダーや散策マップ・目的別コースマップを作成するとともに、屋島ドライブウェイの料金所で配布することなどにより、山上での滞在時間を延ばす仕掛けづくりに活用するもの。	平成25年度屋島Walker」作成済	実施済	・屋島の魅力のより効果的な発信とPRの充実	→パンフレット・マップ「屋島Walker」の作成（H25に50,000部）
17	周辺観光施設等との連携割引制度等の創設	●	●	→	○	◎		○	屋島来訪者へのサービス向上を図るため、山上を含む周辺の観光施設や公共施設と連携し、割引やプレゼント等の仕組みを創設するもの。	源平の里・魅力再発見スタンプラリーの実施	実施中	・屋島来訪者へのサービス向上を図るため、山上を含む周辺の観光施設や公共施設と連携し、割引やプレゼント等の仕組みを創設する	→源平屋島地域の周遊を促す「源平の里屋島スタンプラリー」を実施 ○開催期間：H27.7.1～11.30
18	定期シャトルバス路線の拡充	●	●	→		◎		○	現在、JR屋島駅・琴電屋島駅・屋島山上間を運行しているシャトルバスについて、より効果的なルートを検討・開発するとともに、山上での夕・夜景を十分楽しめる時間を確保できるよう運行時間・便数を見直すもの。	瀬戸内国際芸術祭にあわせたJR高松駅発着便の運行	実施済	・運行内容の拡充	→瀬戸内国際芸術祭2013にあわせてJR高松駅発着の運行 H25.3.20～11.4（土日祝日のみ） 1日5便
25	子ども向けパンフレット等の作成・活用	●	●	→			○	◎	幼少期から屋島への関心・探究心を育む環境をつくるため、子どもにも分かりやすい屋島のパンフレット等を作成し、活用するもの。	平成25年度「屋島たんけん隊」作成	実施済	・子どもにも分かりやすい屋島のパンフレット等の作成、活用	→子ども用パンフレット「屋島たんけん隊」を作成（各年20,000部）
26	屋島地域交流イベントの開催	●	●	→	○	◎		○	交流人口を増加させることにより、屋島地域の活性化を図るとともに、屋島の魅力についての認識を深めるため、屋島山上・庵治・牟礼・古高松地区を含む屋島広域で連携しての史跡巡り等地域主体の様々なイベントを定期的・継続的に開催するもの。（実施中：夕・夜景フェスタ、満月まつり、ふれあい祭り庵治、むれ源平石あかりロード）	むれ源平石あかりロード、さぬき満月まつり、天空ミュージック等	実施中	□にぎわい創出部会 重点取り組み事業 ・屋島広域で連携しての様々なイベントを定期的・継続的に開催が必要	→天空ミュージックにおいて「MUSIC BLUE スペシャルコンサート」（H27.9.12）を開催 →屋島山上観光協会による「来迎式（1月1日）」「弁慶餅つき（H27.3.21）」の開催
35	眺望を遮る樹木の剪定・伐採	●	●	→				◎	眺望を遮る樹木については、ビューポイントに関係機関・団体の協議により設定した上で、自然環境保護の観点にも留意しつつ、それぞれにおける眺望を確保するため、継続的な剪定と伐採を施すもの。		実施中	・眺望を遮る樹木を伐採してほしい	→関係者に対し、眺望確保のための樹木の適切な管理協力を依頼 →眺望ポイントの選定・公表（フォトコンテストの実施）

- にぎわい創出部会
- 文化財保存・活用部会
- 情報発信・施策調整部会

No.	施策・事業名	期 間			実 施 の 主 体				概要	取組状況	進捗	各部会の取り組みと成果	
		短期	中期	長期	市民、 市民活動団体	民間	大学等	行政				部会でのこれまでの協議事項および要望	対応状況および成果
40	新屋島水族館等集客施設の充実					◎		○	関係事業者との協議を深め、その意向を尊重しつつ、存続に向けた改修等における法的制約への対応に積極的に関わるなど、関係機関において可能な支援に努める一方、屋島山上における集客施設の在り方について研究していくもの。 ※H26/11に、新屋島水族館の閉館の意向が示されている	適宜、事業者と市が情報交換	実施中	・H26/11に、新屋島水族館の閉館の意向が示されている	→関係機関・団体・事業者との協議 →関係事業者の方針等を踏まえた具体的対応策の検討 →屋島山上における集客施設のあり方検討
41	山上駐車場の拡充					◎		○	ゴールデンウィーク等行楽シーズンにおける駐車場不足、またそれに起因する道路渋滞を解消するため、廃屋撤去後の更地を活用し、山上駐車場を拡充するもの。		課題整理中	・関係機関、事業者と運営主体・管理棟について協議が必要	→関係機関・事業者と運営主体・管理等について協議を踏めた検討
44	多目的広場の整備				○	○		◎	屋島山上を身近に感じ、親しみのある空間として活用するため、屋島の特性を生かしたコンサート等のイベント等を開催できる多目的広場を整備するもの。	平成25年度整備済	実施済	・芝生公園・多目的広場等の整備・維持管理・活用が必要	→土地賃貸借。芝生公園・多目的広場等の維持管理の継続
1	古代山城屋嶋城跡城門遺構の整備							◎	日本書紀に天智天皇6（667）年築城の記述が見られ、規模や構造面において学術的な価値の高い「古代山城屋嶋城跡」の城門遺構の保存・整備に向け、石垣を解体・復元するもの。（着手済：平成27年度工事完了・27年度末公開予定）	平成27年度末一般公開予定	実施中	☐ 文化財保存・活用部会 重点取組事業 【要望】 ・環境整備工事のうち、見学路の手すりについて周辺環境に溶け込むような擬木が望ましい。 ・誘導サインは、屋島全体で統一的な表示を検討するはずではなかったか。	→復元した古代の部分と見学するため付加した部分との区別をするため柵の形状はステンレス仕様になっていると回答。 →現在、国県市と調整中であり、今回は間に合わないため、既存の案内板に暫定的に設置すると回答。
2	天然記念物屋島の調査						◎	◎	昭和9年に指定された天然記念物としての学術的価値について再評価し、その内容を今後の屋島の保存・公開・活用に生かすため、大学と連携し、地形・地質のほか、気象・生物・景観等の調査を実施するもの。（着手済：平成24・25年度）	平成24・25年度実施	実施済	☐ 文化財保存・活用部会 重点取組事業 【報告】 ・香川大学工学部に調査委託。	→平成26年3月天然記念物調査報告書作成。 【史跡】・【天然記念物】・【名勝】について総合的な冊子を平成28年度作成予定

- にぎわい創出部会
- 文化財保存・活用部会
- 情報発信・施策調整部会

No.	施策・事業名	期 間			実 施 の 主 体				概要	取組状況	進捗	各部会の取り組みと成果	
		短期	中期	長期	市民、 市民活動団体	民間	大学等	行政				部会でのこれまでの協議事項および要望	対応状況および成果
3	古代山城サミットの開催	●→						◎	貴重な文化遺産・歴史資源である「古代山城屋嶋城跡」を内外に発信するとともに、関係自治体や市民の交流を図ることを目的とした第4回古代山城サミットを高松市において開催するもの。（着手済：開催日：平成25年10月4・5日）	平成25年10月開催	実施済	□文化財保存・活用部会 重点取組事業 【要望】 ・シンポジウムの周知方法はどうか。	→広報たかまつ、ホームページ、新聞特集依頼をして告知する。関係市町村の物産展をして、さらに集客をすると回答。 →来場者約1,000人が来場され、盛大に開催できた。
10	屋島の森保全活動	●→	●→		◎	○		○	国立公園内の民有桧人工林を整備保全し、屋島の森林景観を保全するため、NPO法人と連携し、除伐、間伐、枝打などの森林づくり活動や、森林づくりを通した環境教育活動を実施するもの。（実施中：原則月1回活動）	NPO法人フォレストーズかがわによる屋島の森・登山道のメンテナンス	実施中		
13	自然探訪・史跡巡り等歩く行事の開催	●→	●→		◎	○			市民活動グループが中心となって、屋島の自然観察会や歴史勉強会等を定期的・継続的に開催するもの。	元気YASHIMAを創ろう会による「駅からウォーク」等の開催	実施中	□文化財保存・活用部会 重点取組事業 【報告】 ・屋島連載講座の開催継続 ・サンクリスタル学習(屋島学習)の継続 ・屋嶋城跡城門復元デジタル画像のアプリ製作 【要望】 ・アプリ製作について、スマートフォンを持たない人はどうか。 ・屋嶋城跡城門遺構見学路の入口などに外国語の表示をしてほしい。	→スマートフォンを持たない人は説明板等で対応。専門用語に偏らないようにやさしい言葉で表示を検討すると回答。 →瀬戸内海国立公園屋島集団施設再整備基本計画策定業務報告書の中で多言語化を図ると記述されており、今後の屋島における統一デザインの案内標示の検討結果に応じて対応すると回答。
29	学術的調査・研究講座の開催	●→	●→		○	○	○	◎	屋島の地形・地質・動植物等、自然環境等の価値を次世代に継承、発展させる人材を育成するため、その学術的調査・研究についての講座を開設するもの。	連載講座の開催等 史跡天然記念物屋島指定80周年記念シンポジウム開催(H26.11月)	実施中	□文化財保存・活用部会 重点取組事業 【報告】 ・屋島連載講座の開催 ・史跡天然記念物屋島指定80周年記念シンポジウム(H26) 【要望】 ・古代山城サミットは一般向きであったので、屋島連載講座は、文化財や考古学ファンに満足できる内容にしてほしい。	→御指摘の点も踏まえ、連載講座の継続的な開催を検討しますと回答。
30	名勝についての調査・研究	●→						◎	名勝の指定を視野に入れ、屋島における伝統的風景観・人文的景観の抽出など、名勝に必要な調査・研究を実施するもの。	平成26、27年度実施	実施中	□文化財保存・活用部会 重点取組事業 【報告】 ・京都府立大学へ調査委託	→平成27年度末報告書作成 【史跡】・【天然記念物】・【名勝】について総合的な冊子を平成28年度作成予定

- にぎわい創出部会
- 文化財保存・活用部会
- 情報発信・施策調整部会

No.	施策・事業名	期 間			実 施 の 主 体				概要	取組状況	進捗	各部会の取り組みと成果	
		短期	中期	長期	市民、 市民活動団体	民間	大学等	行政				部会でのこれまでの協議事項および要望	対応状況および成果
31	史跡・天然記念物 屋島保存管理計画 の見直し	●→			○			◎	現行の史跡・天然記念物屋島保存管理計画について、各種調査結果等に基づき、現行の管理基準を、「屋島を管理する基準」から、「屋島を活用する基準」への移行を目指した見直しを行うもの。	平成27年度までの調査結果に基づき見直しを検討	（ 検 討 中 ）		
36	文化財の保存・整備・活用	●→				◎		◎	屋島寺本堂や四国民家博物館内指定文化財等既指定の文化財のうち必要なものについて、その有する価値を顕在化させる活用を図るため、所有者と協議しながら、その保存・整備を推進するもの。	四国民家博物館砂糖しめ小屋、屋島寺御成門修理に関する協議等	実施中	【報告】 ・四国民家博物館砂糖しめ小屋 修理工事終了 ・屋島寺御成門 修理工事終了	→平成26年3月終了 →平成27年3月終了
37	史跡・天然記念物 屋島基礎調査の実施	●→					○	◎	屋島の歴史・文化的価値をさらに高めるため、屋島に所在する主要な文化財についての保存・整備に向けた調査・発掘を行うもの。 ◎主な対象文化財 屋嶋城跡（城門以外）、鵜羽神社境内遺跡、伝安徳天皇行宮跡、千間堂跡、屋島経塚、長崎鼻砲台跡、採石場跡、長崎鼻古墳等	浦生地区、北嶺地区基礎調査	実施中	□文化財保存・活用部会 重点取組事業 【要望】 ・北嶺地区の調査について、南嶺の取組と比べて北嶺は取り残されているようだ。	→浦生地区、千間堂跡周辺は継続して調査する予定であり、新たな価値が見つかる可能性もあると回答。 【史跡】・【天然記念物】・【名勝】について総合的な冊子を平成28年度作成予定
38	讃岐ジオパーク構想との連携				○	○	◎	◎	屋島の貴重な地質遺産を保全し、教育や観光の振興に活用するため、讃岐ジオパークの認定に向けた取組と連携し、屋島の貴重な地質を始め自然、文化等資源に関する情報を収集するもの。	平成26年7月讃岐ジオパーク見学会を開催	実施中	□文化財保存・活用部会 重点取組事業 【報告】 ・香川大学工学部に調査委託 ・史跡天然記念物屋島指定80周年記念シンポジウム(H26)	→平成26年3月天然記念物調査報告書作成。 【史跡】・【天然記念物】・【名勝】について総合的な冊子を平成28年度作成予定
6	シンボルマーク等の作成	●→						◎	屋島に対する市民の愛着や誇りを醸成するとともに、屋島への認知度やイメージの向上を図るなどのため、屋島の宣伝等に用いるシンボルマーク等を市民公募の手法を用いるなどにより作成するもの。	H26/3にシンボルマーク作品入賞者の表彰式を開催 （キャッチフレーズ時選定）	実施済	【報告】 キャッチフレーズ・シンボルマークの概要について報告	→屋島キャッチフレーズ・シンボルマークを高松市HP、屋島ナビ等で公開するとともに、シンボルマーク等の使用に関する基準を設け、幅広い活用が図られるよう努めている
7	高松市景観計画の策定（変更）※景観形成重点地区（屋島地区）の指定	●→						◎	屋島地域における重点的に良好な景観の形成に向けた規制・誘導を図るため、景観法に基づき平成24年3月に策定した「高松市景観計画」に定める「景観形成重点地区」として指定（追加）するもの。	H27/12議会で条例改正 H28/04から屋島を重点地区として指定	実施済		

- にぎわい創出部会
- 文化財保存・活用部会
- 情報発信・施策調整部会

No.	施策・事業名	期 間			実 施 の 主 体				概要	取組状況	進捗	各部会の取り組みと成果	
		短期	中期	長期	市民、 市民活動団体	民間	大学等	行政				部会でのこれまでの協議事項および要望	対応状況および成果
8	屋島陸上競技場の再整備							◎	市民ぐるみのスポーツ振興、スポーツを通じた健康増進や住民相互の交流等の推進を図るため、本市および東讃地域で唯一の公認陸上競技場である屋島陸上競技場について、現施設の老朽度、施設・設備の整備状況等を踏まえて策定した基本構想、基本計画に基づき再整備するもの。 (着手済)	平成29年度供用開始予定	実施中	・オリンピックの合宿誘致などの提言	→県及び関係団体等と協力し、誘致に取り組む。
12	屋島に関する情報発信力の強化								屋島の魅力を国内外に広く発信するため、屋島の景観や観光コースを紹介や、屋島を中心に活動している団体や関連施設等のホームページと相互にリンク化するなど、屋島に関するホームページを整備するとともに、他の媒体の活用も含めた情報戦略の強化を図っていくもの。	平成26年2月 屋島に関する情報ポータルサイト「屋島ナビ」及びフェイスブックを開設	実施済	○情報発信・施策調整部会 重点取組事業 ・屋島ナビのより一層のPRの推進（リンクの拡大） ・屋島ナビの利活用者（情報発信者）の拡大 ・屋島ナビの機能の充実 ・屋島ナビ管理運営の民間管理の検討(規制緩和) 【提案】 ・広報媒体は、目的別、用途別に整理して作成し、用途に合わせて設置場所を確保し、計画的に効果の出る情報発信を行う。 ・周辺地域の官民の施設を巻き込んだ、屋島情報の発信を相互的に行う。 ・人的な観光情報発信の交流を加速させるために、屋島山上に有人の常設観光案内所を設置する。	→高松市HP・観光関係HPにバナーを表示 →フェイスブックの情報発信者の募集 →下記3点の機能を追加 ・屋島ナビのスマートフォン対応 ・屋島ナビ内のイベントカレンダーが、月ごとの一覧となるなど見やすくなるように改修 ・屋島ナビ内に、屋島ビューポイント・フォトコンテストの入賞作品等の撮影場所を公開 →屋島ナビ管理運営の民間委託は、検討中 【提案に関する回答】 →屋島の子ども向けパンフレット「屋島たんけん隊」やウォーキングコースなどを紹介した屋島walkerなど用途に応じたパンフレットを作成 →屋島・牟礼・庵治の施設を巡るスタンプラリーの実施など→検討中
14	探鳥会の開催				◎	○			関係市民団体において、屋島での探鳥会を定期的・継続的に開催するとともに、行政や学校、コミュニティ協議会等の依頼に基づき講師の派遣を行うもの。	日本野鳥の会香川県支部による屋島北嶺探鳥会の開催等	実施中		
19	市街地・多島美等景観ポイントの選定・公表				○	○		◎	屋島の景観の魅力を発信することにより、屋島に対する愛着の醸成を図るため、屋島山上から多島海や市街地の眺望ポイントおよび山容や豊かな緑を瀬戸内海や市街地から眺めるポイントを選定し、公表するもの。	H27/10に屋島ナビ内に、「屋島ビューポイント・フォトコンテスト」の入賞作品を含む写真100点について、その撮影場所をホームページで公開	実施済	【報告】 「屋島ビューポイント・フォトコンテスト」等の概要報告 佃会長・情報発信・施策調整部会長が、同コンテストの審査に当たった	H27/10に屋島ナビ内に、「屋島ビューポイント・フォトコンテスト」の入賞作品を含む写真100点について、その撮影場所をホームページで公開している

- にぎわい創出部会
- 文化財保存・活用部会
- 情報発信・施策調整部会

No.	施策・事業名	期 間			実 施 の 主 体				概要	取組状況	進捗	各部会の取り組みと成果	
		短期	中期	長期	市民、 市民活動団体	民間	大学等	行政				部会でのこれまでの協議事項および要望	対応状況および成果
20	屋島陸上競技場等 公共施設内や鉄道 駅舎内での写真・ マップの展示					○		◎	屋島近隣の公共施設や公共交通機関の利用者に対し、間接的に屋島の景観や特性等の魅力を発信するため、施設や駅舎等にビューポイント等の紹介などを掲示するもの。	H27/10に屋島ナビ内に、「屋島ビューポイント・フォトコンテスト」の入賞作品を含む写真100点について、その撮影場所をホームページで公開	実施済	屋島近隣の公共施設等の更なる活用を要望	「屋島ビューポイント・フォトコンテスト」の入賞作品等の展示
21	市民マラソン大会の 開催				○	○		◎	新しい屋島陸上競技場の整備に合わせて、屋島の認知度を高めるため、源平合戦の古戦場や史跡天然記念物の屋島、多島美を誇る瀬戸内海など、屋島ならではの魅力が発信でき、多くのランナーが参加しやすいマラソン大会を開催するもの。	屋島陸上競技場再整備にあわせた開催	(検討中) 実施中		
22	屋島少年自然の家 体験学習との連携				○			◎	屋島の特性・価値を次世代に継承していくため、市内ほとんどの小学校5学年で実施する屋島宿泊学習の中で、遍路道や登山道を上る体験や源平合戦由来の地を散策するなど、子どもたちが屋島に接する機会をつくるもの。	平成26年度 小学校46校、中学校6校で実施	実施中		
23	遠足等コースの設定				○	○	○	◎	登山や散策を通して、屋島の自然に親しみ、関心を深めることにより屋島の特性・価値を次世代に継承していくため、小学校や子ども会等における遠足やレクリエーション行事等において屋島を活用するもの。	高松歴史資料館「屋島学習」の開催	実施中		【参考】 屋島小学校の5年生が、地元バス会社と協力し、屋島山上オリジナルツアーを企画。29班に分かれて、10月～11月の期間で3回に渡り、様々な角度から地元の屋島を案内した。
24	子ども講座の開催				○	○	◎		屋島の特性・価値を次世代に継承していくため、高松市内の子どもたちを対象に、屋島および周辺地域と連携し、歴史・文化・芸術等の体験学習を定期的に開催するもの。	平成25年11月かがわ子ども大学高松大学キャンパス「古代山城屋嶋城学習会」の開催	実施中		【参考】 屋島小学校の5年生が、地元バス会社と協力し、屋島山上オリジナルツアーを企画。29班に分かれて、10月～11月の期間で3回に渡り、様々な角度から地元の屋島を案内した。
28	屋島活性化関係者 会合の開催				○	○	○	◎	推進組織を始めとする関係機関等の有機的な連携によるネットワークを構築し、情報を一元化するとともに、基本構想の実現・進捗状況をチェックするため、屋島活性化関係者による会議を定期的を開催するもの。	魅力ある屋島再生協議会	実施中		

- にぎわい創出部会
- 文化財保存・活用部会
- 情報発信・施策調整部会

No.	施策・事業名	期 間			実 施 の 主 体				概要	取組状況	進捗	各部会の取り組みと成果	
		短期	中期	長期	市民、 市民活動団体	民間	大学等	行政				部会でのこれまでの協議事項および要望	対応状況および成果
32	ビジターセンター〔ガイダンス施設〕の整備							◎	屋島の魅力や源平合戦、屋嶋城等のガイダンス設備を備えるとともに、自然とのふれあい活動の場としても活用することにより、屋島を学び、魅力の再発見に資するため、観光的な側面と文化的な側面を合わせ持つ屋島の情報発信拠点としてビジターセンター（ガイダンス施設）を整備するもの。	平成27年度基本設計 実施予定	実施中	ビジターセンターに関する各種意見あり	屋島山上拠点施設基本構想等について概要説明
33	便益施設等（史跡等案内板・東屋・ベンチ・トイレ）の整備							◎	文化観光の核として屋島の集客を図るに当たり、来訪者が心地よく滞在できる受け皿づくりとして、史跡や眺望等についての案内板、散策に伴う休憩所やトイレを整備するもの。	関係機関の協議	実施中	○情報発信・施策調整部会 重点取り組み事業 H26/9に、便益施設の現地調査を行い、下記を提言 ・定期的な点検体制の確立 ・持続可能な維持管理体制の確立 ・便益施設の整備の見直し ・観光地再生美化運動事業の開催(年一回)	→国・県を含め調整中
34	北嶺の利活用							◎	遊鶴亭や千間堂跡等を有する北嶺一帯を顕在化させるため、関係機関・団体が連携して、景観ポイントや史跡等を発掘し、散策コース設定等の仕掛けを講じるなど、来訪者が歩いて楽しめる環境を段階的に整備するもの。	関係機関の協議	実施中	北嶺の活用・管理などへの要望	→国・県を含め調整中
39	展望・芝生公園の整備				○	○		◎	屋島の特性の一つである貴重な自然と良好な眺望を活かし、家族連れ等が長く滞在できる環境づくりとして、展望台を利用した憩いの場としての芝生公園を整備するもの。	平成25年度整備済	実施済	芝生公園の活用方法等を提言	→芝生公園内に、花（クラピア）を植え、景観の向上を図っている
42	近傍エリア臨時駐車場の確保					○		◎	ゴールデンウィークなど行楽シーズンの道路渋滞緩和方策として、シャトルバスによる山上へのアクセス利用の促進を図るため、山麓における臨時駐車場を確保するもの。		課題整理中	ドライブウェイ入口付近の整備・案内などの要望	→現在検討中
43	登山道・遍路道等の整備				○	○		◎	山上へのアクセス手段の多様化への対応と歩いて楽しむ屋島への誘導を図るため、東側遍路道を再生させるとともに、現存する登山道を整備するもの。	平成26年度 現地視察実施	実施中	登山道等に対する要望	→現地調査を実施し、国と協議中